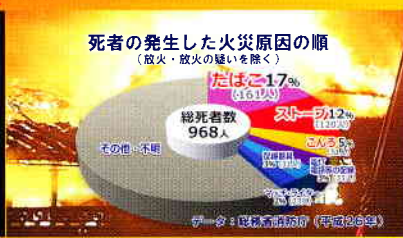


一般向け

防火教育DVD【カラー約19分】

監修：東京理科大学 大学院 教授
工学博士 菅原 進一



大丈夫ですか!火の消し忘れ

～データでみる住宅火災の原因～

たばこ



トラッキング現象



タコ足配線



天ぷら油



家族で
危険な場所を
チェック!

映学社作品



企画意図

毎年、住宅火災で命を奪われる人は1,000人以上。ちょっとした不注意で、火災になることは少なくありません。

どんな原因で火災が発生するのか?最新のデータを基に、火災発生危険性の高いものを取り上げながら、出火防止のポイントや対策を家族みんなで考える内容です。

特に、最近増加しているのが電気器具火災です。電気ストーブやコンセントなど、電気器具は手軽で安全に思えますが、誤った使い方をすると危険です。電気器具火災を防ぐには、どうしたらよいのか?火災を防ぐポイントをアドバイスします。

実際の火災事例、火災実験の映像などを見ながら、家族全員で火災を起こさない環境や習慣をどのように身につければよいのか、火災から自らの家を守るために考えていく内容です。

作品概要

※父、母、娘、祖父の四大家族(イラスト)が、家庭で起きる火災原因と防火について知識を深めていく内容です。

■家庭の中で起こる火災の原因(放火を除く)

近年の住宅火災の出火原因を調べると、上位から「たばこ」「ストーブ」「こんろ」となっている。

この三つの出火原因について、その危険な場面と出火防止のポイントを最新データを基に詳しく検証する。

【たばこ】寝たばこの危険性を延焼実験で検証。すぐには燃え上がらず、煙がくすぶる状態が続くため、火災に気づくのが遅れ、逃げ遅れて死に至るケースが多い。

【ストーブ】最近、増えている電気ストーブによる火災。石油ストーブと違って、電気ストーブは安全と思い込むのは危険。可燃物と接触すれば数分で火災になる。

【こんろ】天ぷら油の延焼実験などで、こんろ火災の危険性を指摘。ここ数年、毎年120人以上の人が亡くなっている「着衣着火」の恐怖についても触れていく。

■火のない場所から火が!「電気器具火災」

最近、特に増えているのが「電気器具火災」。電気器具が原因で起こった、痛ましい火災現場を捉え、その危

険性を訴える。

電気器具から火災に至る過程を実験映像で検証し、火の無いところに火災が発生する怖さを捉える。

■放火犯が狙いやすい家、苦手な家とは?

毎年、多発する放火による火災。悪質な放火犯のターゲットにならないためのポイントを簡潔に説明する。

■いち早く火災を感知し、逃げ遅れを防げ!

火災で亡くなる原因の大半は逃げ遅れ。そして、その約7割が65歳を超える高齢者だ。逃げ遅れを防ぐために有効な火災警報器について詳しく説明する。

■「あっ!火事だ!」いざというときの初期消火

万が一、火災に遭遇したときの対処法をわかりやすく解説する。初期消火に有用な「住宅用消火器」や「エアゾール式簡易消火具」の使い方にも触れていく。

自らの家を守ることは、地域全体を守ることにつながる。家族全員で防火に関心を持ち「日頃から火災を起こさない環境や習慣を身につけることが大切」と訴える。

●ライブラリー価格

¥65,000+税

監修：東京理科大学 大学院 教授
工学博士 菅原 進一

企画・制作統括 高木 裕己
脚本・演出 菊地 金義

イラスト・CG 正者 章子
ナレーター 中村 久美